

9月度 定期保守作業(H26. 9. 7)

コッペル32号機
(直方市)



多少、雲は多めだったものの、概ね良好な天候の下で作業を行いました。2カ月であちこちに雑草が生えていたので、草むしりに勤しむ参加者。



車番プレートの表面劣化防止を目的に、クリア塗料(スプレー)を吹付け。他で先行実施したところ効果絶大だったので、こちらにも「展開」してみました。



表面上は綺麗な姿ですが、裏側には鉄屑(錆)が大量に溜まった場所がありました。手を伸ばして一生懸命除去するの図。怪我に注意しながらの作業です。

D51形225号機(直方市)



すっかり晴れ渡り、青空の下での作業。11月の「第100回定期保守」に向けて、磨く手にも力がこもります。

9月度 定期保守作業(H26. 9. 7)

9600形59647号機
(汽車倶楽部)



汽車倶楽部の「キューロク」も、久々に太陽を浴びての作業。



手の届きにくい箇所はこんな「飛び道具」が活躍。



油壺に油を注ぐの図。

C61形18号機
(汽車倶楽部)



表面の劣化が目立つため、只今修復中…と言いながら、諸事情でなかなか修復が進みません(TT)
(後日、修復を再開しました)
この日は多数張り巡らされた「蜘蛛の巣」を除去していました。



こちらは連結器を分解整備…でしょうか？